

小3国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読みとり 92.5%

ねらい：漢字を正しく読むことができるかを問う。

分析と対策：漢字には音読みと訓読みがあります。出題された漢字の読み方以外にもほかに読み方はないかを調べてみましょう。知らない読み方があった場合は、そのときに覚えてしまいましょう。

2 漢字の書きとり 81.3%

ねらい：漢字を正しく書くことができるかを問う。

分析と対策：漢字の形を正確に書くとともに、書き順も確認することが大切です。いっしょに部首や総画数なども覚えると漢字の知識が一気にふえます。

3 なかまのことば 96.3%

ねらい：ことばの分類について理かいを問う。

分析と対策：ことばは知れば知るほど、自分のことばの能力があがっていきます。ことば自体だけでなく、そのことばの意味も調べましょう。ことばを正しく多く知ることによって、文章を書くときにも生かすことができます。

4 反対の意味のことば 91.7%

ねらい：反対の意味のことばについて理かいを問う。

分析と対策：まず文の内容から、どういった意味のことばが問われているのかを読みとります。そこから、その意味と反対のことばは何なのかを考えましょう。ことばに「ない」をつけて否定表現にするのではないことにも注意します。

5 にた意味のことば 90.0%

ねらい：にた意味のことばについて理かいを問う。

分析と対策：ことばだけを見るのではなく、文の内容からどのことばが言いかえとして正しいのかを判断します。ぼう線部のことばと選んだことばを入れかえても文の意味が変わらないかどうか確認しましょう。たとえば「星がきれいかかやく」を「星がきれいに光る」に言いかえたとしても意味はほとんど変わりません。

6 物語の読みとり 43.8%

ねらい：場面や登場人物の心情について理かいを問う。

分析と対策：保護した犬クリをかっているたくととお母さんは、クリがいた林のほうに散歩に行きます。たくとはクリが林ににげてしまうのではないかと心配しますが大丈夫でした。林の近くにある掲示板には、クリのことを心配するメモがたくさん見つかります。それを見たたくととお母さんは、クリは一人ぼっちではなかったとうれしく思いました。それぞれの心情がどううつり変わっているかにも着目しましょう。

7 説明文の読みとり 27.5%

ねらい：文章全体の話題について理かいを問う。

分析と対策：はじめはプランクトンについてのべられており、そこからイルカの話にうつります。イルカの敵は海の中ではシャチとサメですが、水面より上には人間というおそろしい敵がいます。人間がなぜおそろしい敵なのかを読みとりましょう。

全体の平均点は 55.3 点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。